

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2019-184664

(P2019-184664A)

(43) 公開日 令和1年10月24日(2019.10.24)

(51) Int.Cl.

G02B 21/00

(2006.01)

F 1

G02B 21/00

テーマコード(参考)

2H052

審査請求 未請求 請求項の数 12 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号	特願2018-71522 (P2018-71522)	(71) 出願人	505246789 学校法人自治医科大学 東京都千代田区平河町二丁目6番3号
(22) 出願日	平成30年4月3日(2018.4.3)	(74) 代理人	100113608 弁理士 平川 明
		(74) 代理人	100123319 弁理士 関根 武彦
		(74) 代理人	100123098 弁理士 今堀 克彦
		(74) 代理人	100125357 弁理士 中村 剛
		(72) 発明者	西村 智 栃木県下野市薬師寺3311-1 学校法人自治医科大学内
			F ターム(参考) 2H052 AB25 AC13 AC14 AF14

(54) 【発明の名称】顕微鏡システム

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】複数の波長領域で、同一の被観察物を観察できる顕微鏡を提供する。

【解決手段】観察対象である被観察物を観察する顕微鏡システムであって、前記被観察物側からの光線を入射される対物レンズ11と、前記対物レンズからの光線の光路を第1方向と第2方向とに分離する分離部12と、前記第1方向の光路に配置され、第1波長領域の光線を集束する第1レンズ系と、前記第1波長領域に感度を有し、前記第1レンズ系によって集束されて結像された前記被観察物の像を検出する第1撮像センサと、前記第2方向の光路に配置され、前記第1波長領域と異なる第2波長領域の光線を集束する第2レンズ系と、前記第2波長領域に感度を有し、前記第2レンズ系によって集束されて結像された前記被観察物の像を検出する第2撮像センサと、を備える顕微鏡システムとする。

【選択図】図1

